STAGE EVOLUTION
LIGHTING EQUIPMENT SPECIALIST

PRODUCT MANUAL

FZ-1400

取扱説明書

Ver. 1.00

株式会社 サウンドハウス
〒286-0825　千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
http://www.soundhouse.co.jp　shop@soundhouse.co.jp

Doc.# SHD-423-H/R

©2017 Sound House Inc.

目次

はじめに 3
基本仕様 3
製品仕様 4
安全上の注意 5
各部の名称 6
開梱とセットアップ 7
基本操作 8
操作手順 9
DMX チャート 12
メンテナンス 13
故障かな？と思ったら 15
保証書 16

 ©2017 Sound House Inc.

はじめに

この度は、FZ-1400 をご購入いただき、誠にありがごうございます。FZ-1400 は、1400W ヒーターを搭載した高出力フォグマシンです。本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使いいただくため、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

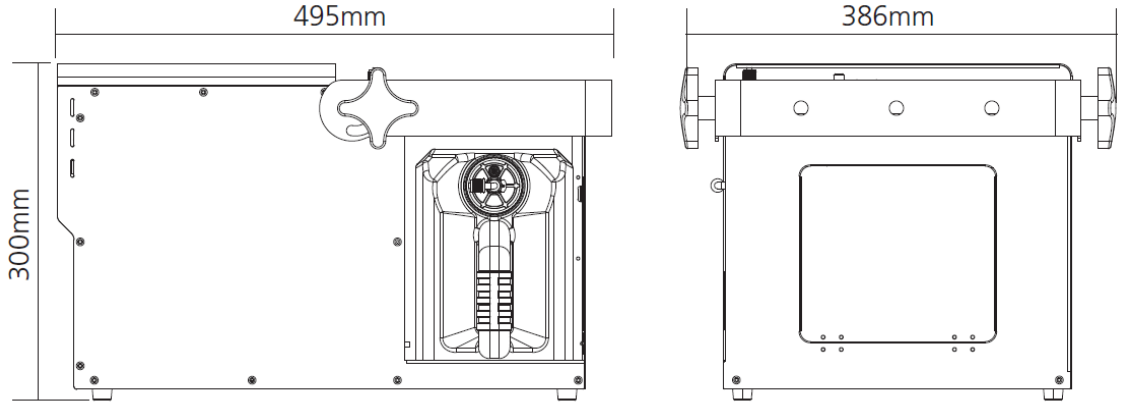
基本仕様

- 高速ヒートアップ（約 60 秒）※使用環境、室温により前後する場合があります。
- ファンスピードを変えることにより 5-100%の範囲で調整可能なフォグ出力
- 静かに、しかもスムーズに安定したフォグを拡散
- ファンスピードを高速モードにすると、薄く均等に素早く拡散
- フォグ出力が上向き、または下向きになるように本体を取付け可能
- 大型 6L タンク搭載
- DMX コントローラー対応（1CH、2CH、4CH）
- タイマーコントロール、連続フォグ出力コントロール対応
- エアーデフレクター搭載（−20 度から 60 度調整可能）
- 高耐久性設計
- セルフクリーン対応: マシン停止後 30 秒間運転。チューブに残ったリキッドを自動的にクリーニング
- LCD スクリーン搭載。
- 様々な場所に設置可能な固定用ブラケット付き

 ©2017 Sound House Inc.

製品仕様

製品名	FZ-1400
ケース	固定用ブラケット付きケース
ヒーターパワー	1400W
消費電力	1500W
DMX チャンネル	1CH、2CH、4CH
動作モード	タイマーモード、連続モード
ディスプレイ	LCD ディスプレイ
タンク容量	6.0 L
フォグ出力	425 m^3/min
ウォームアップ時間	60 秒
リキッド消費量	最大 9.5ml／min
DMX コネクター	3 ピン/5 ピン XLR
寸法（DxWxH）	495 x 386 x 300 mm
重量	13.4 kg
電源	AC100V、50/60Hz



 ©2017 Sound House Inc.

安全上の注意

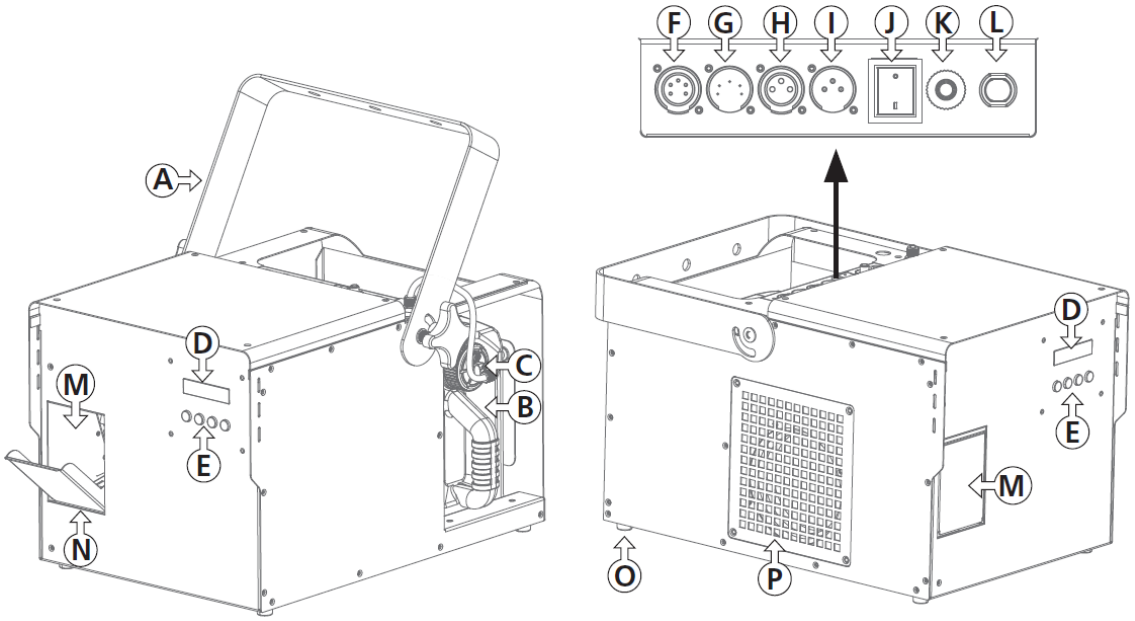
このラベルがある部分の操作、メンテナンスを行う場合は関連するマニュアルを必ずお読みください。電源を投入する前にリキッドがタンクに十分入っていることを確認してください。長期間使用しない場合は、タンクを空にしてください。

このラベルがある部分には手を触れないでください。感電の恐れがあります。

1. 本製品は屋内使用専用です。屋外で使用しないでください。また、火災や感電の原因となる為、湿気の多い場所での使用はお止めください。
2. アース端子のある電源コンセントに接続してください。電源ケーブルのアース線は必ずアース端子に接続してください。
3. タンクにフォグリキッドを注入する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから抜いた後、行ってください。
4. 本体を平面に設置して使用してください。
5. 本体を使用していない時は電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
6. 本製品は防水、防沫仕様ではありません。万が一、水やフォグリキッドが本体内部に入った場合は、速やかに本体の電源ケーブルをコンセントから抜き、販売店または正規代理店に連絡してください。
7. 本製品は使用中に噴出口ノズルが非常に熱くなります（約 200℃）。人の顔などに直接ノズルを向けないでください。
8. 本製品は風通しの良い場所に設置してください。また本体の空気口を塞がないようにしてください。適切な換気を得る為に本体から最低 20cm 以内に物を置かないようにしてください。
9. 可燃性の液体をフォグリキッドに絶対に混入しないでください。
10. 本製品には高品質な水性フォグリキッドのみを使用してください。低品質のリキッドを使用するとポンプやヒーター等の内部パーツが詰まったり、故障に繋がったりする恐れがあります。
11. 本体を移動させる際は必ずタンク内のフォグリキッドを空にしてください。
12. AC100V、50/60Hz にてご使用ください。

 ©2017 Sound House Inc.

各部の名称



A. 固定用ブラケット
B. フォグ・リキッド・タンク
C. クイックコネクター
D. LCD ディスプレイ
E. 操作ボタン
F. DMX 5 ピン XLR 出力端子
G. DMX 5 ピン XLR 入力端子
H. DMX 3 ピン XLR 出力端子
I. DMX 3 ピン XLR 入力端子
J. 電源スイッチ
K. ブレーカー
L. 電源ケーブル
M. スモーク出力※始めて使用するときは手で開けてください
N. スポンジ
O. ゴム足
P. エアーフィルター

 ©2017 Sound House Inc.

開梱とセットアップ

- 輸送時の破損がないことを確認してください。万一破損が確認された場合は、配送業者と発送元に連絡ください。
- 梱包には次のものが含まれています。

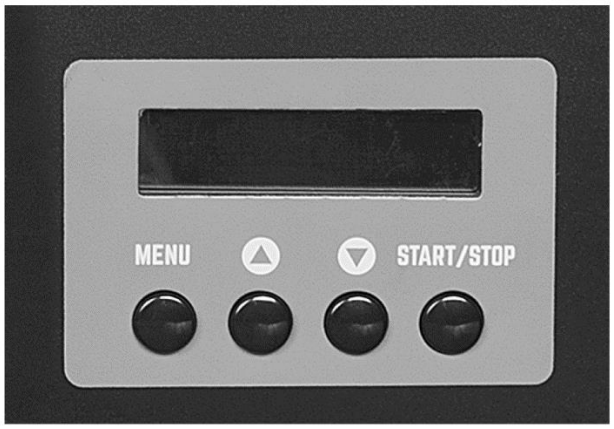
1. FZ-1400
2. 電源ケーブル
3. 取扱説明書（本書）

- セットアップ

1. 梱包を開けてユニットをゆっくりと取り出してください。
2. 特にフォグ噴出口付近に気をつけながら、フォグマシンの回りにある梱包材を取り除いてください。
3. フォグマシンを平らな乾燥した場所に置いてください。
4. クイックコネクターをリキッドタンクキャップに、しっかりと取り付けてください。必ず指定のフォグリキッド（別売）をお使いください。
5. 電源コンセントを差し込み、約 60 秒でヒーターが温まります。（※使用環境、室温によって前後する場合があります。）
6. LCD ディスプレイ、または DMX コントローラーから操作してください。
7. フォグを出力中に本体を移動すると、リキッドパイプに空気が混入し、スムーズなフォグ出力が得られなくなるときがあります。この場合、START/STOP ボタンを押すと、しばらくフォグが出力され、チューブに残ったエアーを自動的に押し出します。

 ©2017 Sound House Inc.

基本操作



MENU: メニューを選択します。
DMX Address: DMX アドレスを設定します（001～512）。UP/DOWN ボタンを長押しすると値が連続的に変わります。同時に押すと値は 1 に戻ります。
DMX Mode: DMX チャンネルモードを選択します（1CH、2CH、4CH）。
UP: 数値を増加します。
DOWN: 数値を減少します。

タイマーモードと連続モード

Volume: フォグ出力量を設定します（5～100%）。
Fan Power: ファンスピードを設定します（5～100%）。
START/STOP: フォグを出力／停止します。

タイマーモードのみ

Interval: フォグ出力時間を設定します（0、5～250 秒）。
Duration: フォグ出力間隔を設定します（5～250 秒）。

※設定した値は自動的に保存されます。
※セルフクリーン: フォグマシンを停止すると 30 秒後にチューブに残ったリキッドを自動的に排出します。
※リキッドが無くなったときは、タンクにリキッドを充填してから START/STOP ボタンを押します。
※フォグ出力中に電源コードを抜かないでください。故障の原因になります。

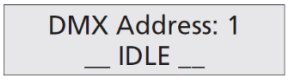
 ©2017 Sound House Inc.

操作手順

1. 電源コードをコンセントに繋ぎます。
2. 現在のソフトウェアバージョンが表示されます。

3. 2 秒後にヒートアップが始まります。

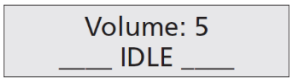
4. 約 60 秒後にヒートアップが完了します。
5. 前回、フォグマシンの電源を消したときの画面が表示されます。

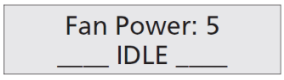
連続モード

1. DMX 信号が受信されていないとき、MENU ボタンを押すと、連続モードでフォグ出力が開始されます。画面には次の値が表示されます。

   1 行目は最後に設定したメニュー（DMX、Address、Volume、Fan、Power など）が表示され、2 行目はフォグマシンの運転状態が表示されます。
2. MENU ボタンを押してフォグ出力量（Volume）を調整します。
3. UP/DOWN ボタンを押してフォグ出力量（5～100%）を調整します。

4. MENU ボタンを押してファンスピードを調整します。
5. UP/DOWN ボタンを使用してファンスピード（5～100%）を調整します。

6. START/STOP ボタンを押して連続モードのフォグ出力を停止します。30 秒後にセルフクリーンが開始され、IDLE が点滅します。

7. セルフクリーンが終了すると、IDLE の点滅が停止します。

 ©2017 Sound House Inc.

※連続モードでフォグ出力中にフォグ出力時間（Interval）をゼロから変更すると、自動的にタイミイングモードに変わります。

タイマーモード

1. DMX 信号が受信されていないとき、MENU ボタンを押すと、タイマーモードでフォグ出力が開始されます。画面には次の値が表示されます。

   XXXXXXXXXX
   Vol=xxx Fan=xxx

   1 行目は最後に設定したメニュー（DMX、Address、Volume、Fan、Power など）が表示され、2 行目はフォグマシンの運転状態が表示されます。
2. MENU ボタンを押してフォグ出力時間（Interval）を表示します。
3. UP/DOWN ボタンを押してフォグ出力時間（0、5～250 秒）を設定します。

   Interval: 6s
   ____ IDLE ____
4. MENU ボタンを押してフォグ出力間隔（Duration）を表示します。
5. UP/DOWN ボタンを押してフォグ出力間隔（5～250 秒）を設定します。
6. START/STOP ボタンを押してフォグ出力を開始します。ディスプレイに次の情報が表示されます。

   V: Volume（出力量）
   F: Fan Speed:（ファンスピード）
   I: Interval（出力時間）
   D: Duration（出力間隔）

   XXXXXXXXXX
   Vxxx Fxxx Ixxx Dxxx
7. ここで出力量とファンスピードを調整できます。
8. START/STOP ボタンを押してフォグ出力を停止します。
   30 秒後にセルフクリーンが開始され、IDLE が点滅します。

   XXXXXXXXXX
   ____ IDLE ____
9. セルフクリーンが終了すると、IDLE の点滅が停止します。

※出力時間にゼロ以外の値を設定すると、タイマーモードになります。
※タイマーモードでフォグ出力中にフォグ出力時間（Interval）をゼロに変更すると、自動的に連続モードに変わります。

 ©2017 Sound House Inc.

DMX チャンネルモード

1. MENU ボタンと UP/DOWN ボタンを使用して DMX チャンネルモードと DMX アドレスを設定できます。
2. MENU ボタンを押して DMX チャンネルメニューに入り、UP/DOWN ボタンを使用して DMX チャンネルモードを選択します。本機では 3 つの DMX チャンネルモードを選択することができます。（1CH、2CH、4CH）

   DMX Mode: 1ch
   ____ IDLE ____

3. MENU ボタンを押して DMX アドレスメニューに入り、UP/DOWN ボタンを使用して DMX アドレスを設定します。

   DMX Address: 2
   ____ IDLE ____

4. DMX ケーブルを本機の DMX 入力端子に接続し、DMX 信号を受信すると DMX コントロールモードに変わります。
5. ディスプレイの 1 行目に DMX チャンネルモードと DMX アドレスが表示され、2 行目に出力量とファンスピードが表示されます。

   1ch. Address 2
   Vol=xxx Fan=xxx

6. DMX チャンネルが信号を受信中であっても、DMX チャンネルモードと DMX アドレスは変更可能です。
7. MENU ボタンを押して DMX チャンネルモードを選択、UP/DOWN ボタンを押して DMX アドレスを変更します。ディスプレイの 1 行目に DMX チャンネルモードと DMX アドレスが表示され、2 行目に出力量とファンスピードが表示されます。

   2ch. Address 5
   Vol=xxx Fan=xxx

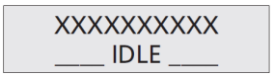
8. ４CH モードでは出力量、ファンスピードに加えてフォグ出力時間と間隔の設定も可能です。

   4ch. Address 12
   Vxxx Fxxx Ixxx Dxxx

9. MENU ボタンを続けて押すことにより、１CH、２CH、４CH モードを切り替えることができます。

 ©2017 Sound House Inc.

※DMX ケーブルを使用して複数のフォグマシンを直列に接続することができます。
※フォグ出力が停止しても、直ぐに電源を切らないでください。本機は 30 秒後、チューブに残ったリキッドを自動的に排出します。このとき IDLE が点滅します。



セルフクリーンが終了すると、IDLE の点滅が止まります。
※DMX 信号を受信すると、タイマーモードと連続モードは使用できなくなります。
※DMX 信号が無くなると、タイマーモードと連続モードが使用できるようになります。

DMX チャート

1 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 – 004	フォグ出力: 0%、ファンスピード: 5%
	005 – 255	フォグ出力: 5%～100%、ファンスピード: 100%

2 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 – 004	フォグ出力: 0%、ファンスピード: 5%
	005 – 255	フォグ出力: 5%～100%、ファンスピード: 100%
2	000 – 015	フォグ出力: 0%、ファンスピード: 5%
	016 – 255	フォグ出力: 5%～100%、ファンスピード: 6%～100%

4 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 – 004	フォグ出力: 0%、ファンスピード: 5%
	005 – 255	フォグ出力: 5%～100%、ファンスピード: 100%
2	000 – 015	フォグ出力: 0%、ファンスピード: 5%
	016 – 255	フォグ出力: 5%～100%、ファンスピード: 6%～100%
3	000 – 004	フォグ出力時間: 0 秒（連続モード）
	005 – 249	: 5 秒～249 秒
	250 – 255	: 250 秒
4	000 – 004	フォグ出力間隔: 5 秒
	005 – 249	: 6 秒～249 秒
	250 – 255	: 250 秒

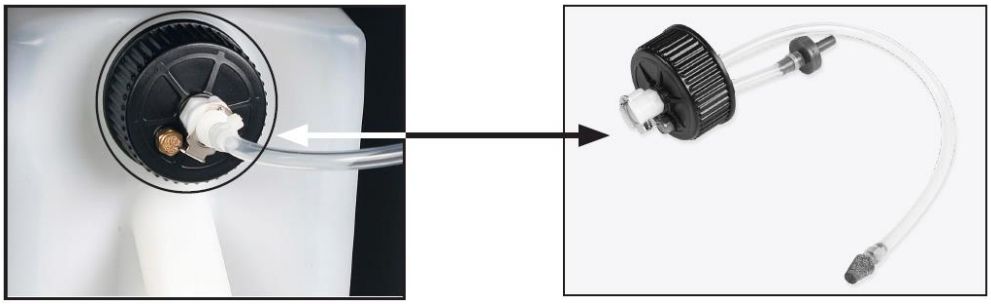
 ©2017 Sound House Inc.

※フォグ出力が０%のとき、タイマー・カウントダウンは行われません。LCD ディスプレイには DMX コントローラーから設定されたフォグ出力時間と間隔が表示されます。フォグ出力が 5%～100%のとき、フォグ出力時間と間隔のタイマー・カウントダウンが行われます。

メンテナンス

メンテナンス作業をする前に、必ず電源コードを抜いてフォグマシンが冷えるまでお待ちください。

- フォグリキッドは常にクリーンな状態に保ってください。フォグリキッドをタンクに注入後は、すぐにタンクとフォグリキッドのボトルの蓋を締めてください。

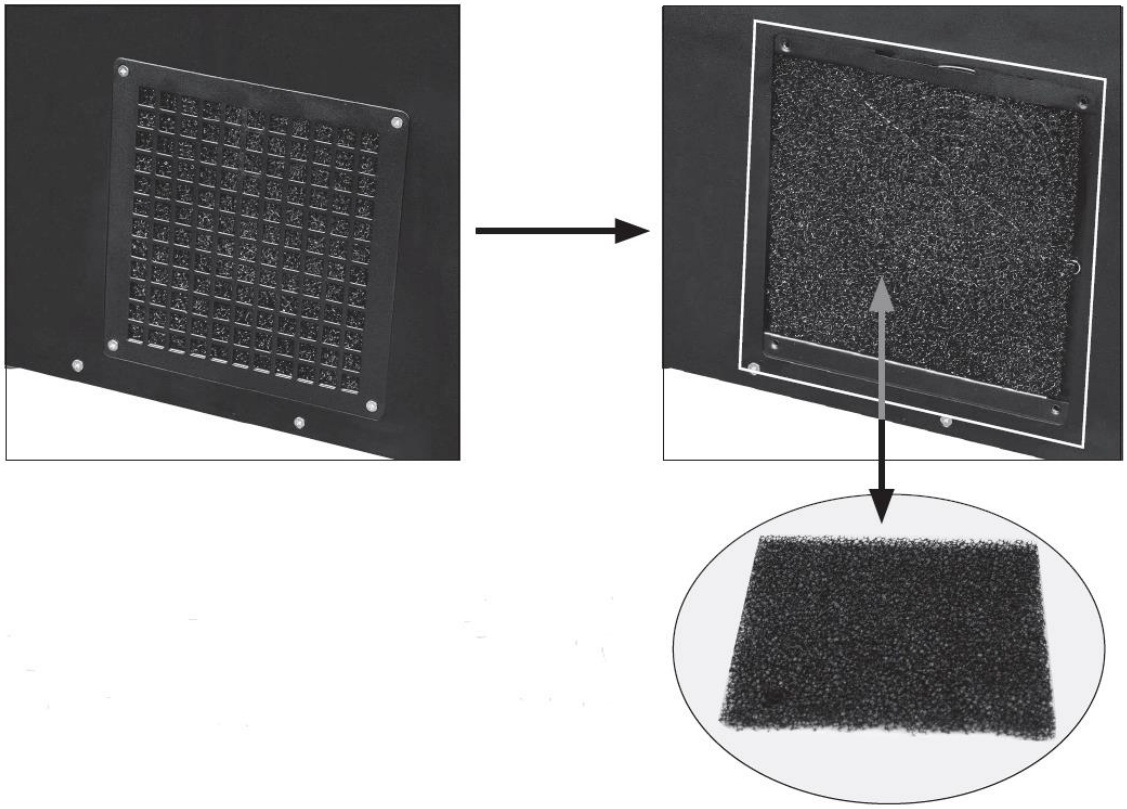


- 定期的にオイルチューブ、ノズル、ポンプ、ヒーターをチェックしてオイル漏れが無いことを確認してください。
- 外カバーは乾いた布で拭いてください。
- 洗浄方法は以下に従ってください。

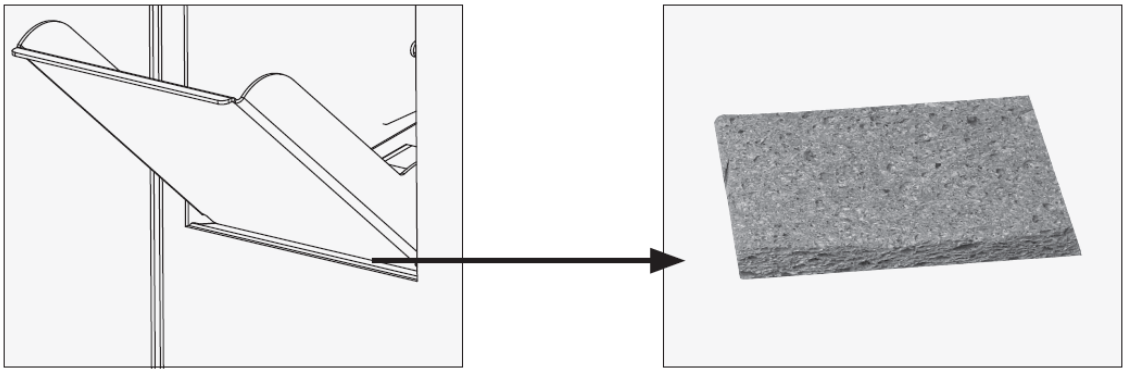
1. タンクを空にした上、洗浄剤をタンクに注入して本体の電源をオンにしてください。本体がウォームアップを開始します。
2. タンク内の洗浄剤が少なくなるまで本体を換気の良い場所で動作させてください。この際、タンクが空にならないようにご注意ください。
3. フォグリキッドを再度注入し、本体を少しの間動作させてください。これによりポンプ、ヒーター内に残っている洗浄剤を排出させる事ができます。
   ※タンクが空の状態でフォグマシンを絶対に動作させないでください。また、長期間本体を使用しない場合はリキッドタンクを空にした状態で保管してください。

 ©2017 Sound House Inc.

定期的にサイドカバーを外し、エアーフィルターを取り出してクリーニングしてください。



排気口のスポンジにオイルが付着することがあります。定期的にクリーニングしてください。



 ©2017 Sound House Inc.

故障かな？と思ったら

フォグの出力が弱くなったり、異音がしたり、出力が遅れたりした場合は、直ちに電源コードを抜いてください。この際、次のエラーメッセージが出る場合があります。

Heater Overheat	:ヒーターが過熱してサーモスタットが切れた状態です。
No Heating	:ヒーターが加熱できない状態です。
No Fluid	:リキッドが無くなったか、ポンピングできなくなった状態です。 ファンスピードは最低になり、ポンプは停止します。

フォグリキッドの量、ヒューズ、電源コードを確認してください。問題が無ければ再度電源ケーブルをコンセントに繋いでください。本体のウォームアップが完了し、START/STOPボタンを押してフォグが出力されない場合、直ちに電源ケーブルを抜き、販売店または正規代理店に連絡してください。

 ©2017 Sound House Inc.

保証書

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より１年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より１年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。

 ©2017 Sound House Inc.

 ©2017 Sound House Inc.